



もっと知りたい！

HIV・エイズ

Q1 エイズって何？

A1

エイズは、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）に感染することによっておこる病気ですが、HIV感染=エイズということではありません。このウイルスが白血球などに感染して、からだを病気から守っている免疫力を低下させていきます。進行すると、病気とたたかう抵抗力（免疫）が低下し、本来なら自分の力で抑えることのできる病気（日和見感染症とよばれる）などを発症するようになってしまいます。

Q2 HIV（エイズウイルス）に感染したら治せるの？

A2

早期の発見・治療で発症を抑えられます。「不治の特別な病」ではなく、コントロール可能な病気です。

どんな症状？

HIV感染症の経過。第21版 HIV感染症「治療の手引き」（一部改変）

症状がなくても、ほかの人にうつす可能性があります。

感染初期：

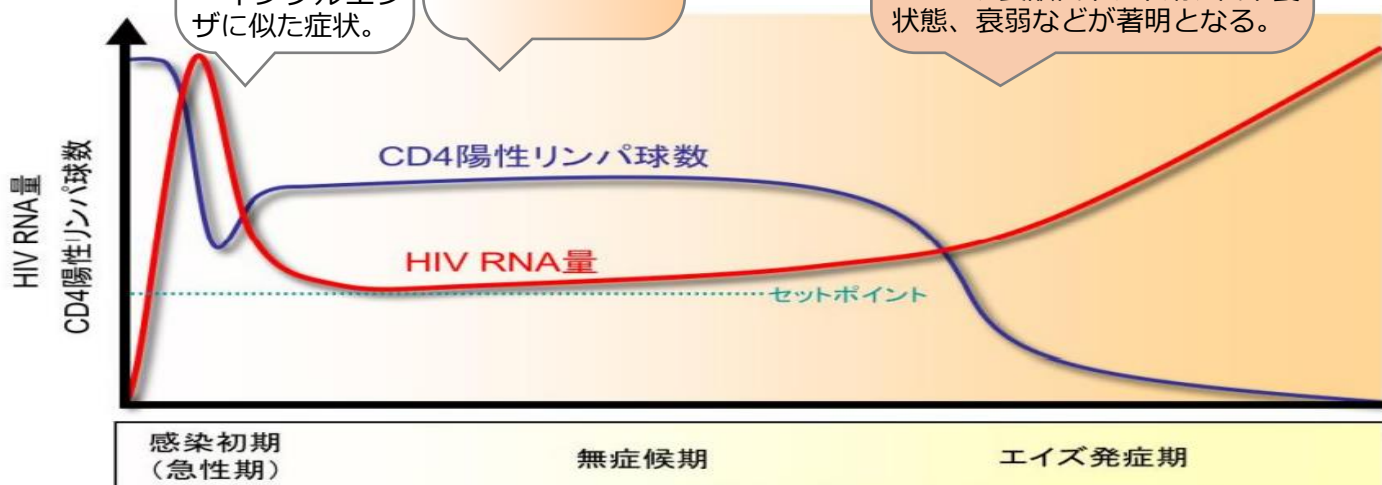
【HIV感染成立の2～3週間後】
・まったく無自覚なこともある。
・インフルエンザに似た症状。

無症候期：

【数年～10年間】
・自覚症状なし。
・体内の免疫力の低下が進む。

エイズ発症期：

・感染後、適切な治療が施されないと、重篤な全身性免疫不全により日和見感染症や悪性腫瘍を引き起こす。
・また、食欲低下、下痢、低栄養状態、衰弱などが著明となる。



発症前にわかる唯一の方法は、血液検査です！
保健所では、無料、匿名で受けられます。（要予約）